

●とびくす●

## 新たな建築士会の姿をめざして

社団法人徳島県建築士会会長 佐藤 幸好



機会を設けたいと考えています。

### ●地域への公益事業の拡大

二つ目は、地域貢献活動に象徴される地域に対する公益事業の拡大です。徳島県建築士会は、平成10年にまちづくり地域貢献活動センターを設立し、地域のまちづくり活動団体への支援や士会としての地域貢献活動を実践してきました。今後は、より地域に根ざし、きめ細かな貢献活動を、士会会員が中心になり拡大するよう努めなければならないと考えています。そのために、常設委員会に、地域貢献活動委員会を設置し、青年、女性、各研究会が実践している貢献活動の調整や他団体との協働や支援を行い、より波及効果の高い貢献活動に繋げたいと考えています。また、同時に各委員会の役割を見直し、本部で実施している事業を継続、承認するだけの委員会から、支部や各委員からの提案や要望があった事業内容を協議し、その予算を決定、運営するまでの役割を担うことができる委員会に変えていきたいと考えています。場合によれば、提案のあった支部に予算をつけて、支部が中心になり、事業を実施していただくことも考えています。

### ●建築士会活性化への具体的取り組み

三つ目は、徳島県建築士会の活性化への取り組みです。具体的には現在1300人を割ろうとしている会員減少への対策です。従来実施されていた、2級を取得した建築士に対する免許授与式の拡充策と共に、支部事業や各委員会の活動に、建築士志望の学生や建築士会未加入の若者が気軽に参加できるような事業やイベントを企画し、会員と共に協働できる環境をつくりたいと考えています。特に、近年、若い行政職員の参加が少ないので、行政との協働事業の創設を機会に、積極的な参加や入会を働き掛けたいと考えています。また、会員減少への取り組みの中では、若者の新規加入者を増やすばかりではなく、団塊の世代の退会を如何に減らしていくかも、これからの緊急的な課題と考えます。その対策として建築士会の中に、シニアサロンのような緩やかなネットワークグループを考えています。シニアサロンでは、生涯建築士会を合言葉に、旅行や趣味、食事会や飲み会等の交流のみなら

私は、33年前に徳島県建築士会に入会しました。入会は、ソフトボール要員として先輩から強制的に入会させられたのがスタートでした。しかし、その後、青年部の活動に参加する中で、県内の多くの青年部仲間や県外で先導的なまちづくり活動を行っている建築士仲間と交流をする中で、多くの刺激や影響を受けて、私の建築やまちに対する見方や考え方が大きく変化しました。まさに、建築士会は、私の建築人生を育てて頂いたと言っても過言ではないと思っています。その建築士会の会長に就任できたことは、私にとっては無上の喜びであるとともに、できれば将来の建築士会のために、精一杯頑張る恩返しをしたいと考えております。そこで、2年間の任期中に、取り組むべき課題として3つのことを考えています。

### ●公益法人制度改革への迅速な対応

その一つ目は、公益法人制度改革への迅速な対応です。平成25年11月までには、ハードルの低い「一般社団法人」か、ハードルは少し高いけれど公益性の高い「公益社団法人」のどちらかになっていなければならないという、期限付きの制度改革です。昨年の理事会では、「公益社団法人」をめざした時の課題を整理し、公益社団法人の認定が可能か、具体的なシミュレーションする必要があるとの決議をしていただきました。それを受けて、今年から公益法人改革特別委員会を設け、集中して公益法人化への課題とスケジュールを整理する作業を行います。また、多くの支部会員にこの制度改革の内容を理解していただくために、支部での説明会と同時に、将来の徳島県建築士会のあるべき姿についてのご意見を、直接伺う

ず、生涯建築士として地域貢献活動に関わっていただくことが重要であると感じています。特に、子供たちへの住宅教育（住育）は、将来の日本や将来の建築士会を考えると大切な課題であると考えています。そこで、小中学校での住育のための講師としてお願いすることも必要だと思っています。また、今までの経験を生かした市民向け住宅相談、まちづくりアドバイザー等、これからは益々経験豊富な専門家へのニーズが高まると考えます。

### ●新たな建築士会の姿をめざして

このような3つの目標を持ち、2年間建築士会の運営に取り組みたいと考えていますが、この目標を実現させる重要なキーワードとなるのが、徳島で開催した全国大会のキーワードである「連（REN）」であると考えます。連は阿波踊りの連をイメージするだけではなく、「ネットワークによって活気づく地域」としての意味である英語の頭文字のR・E・Nをとったものもあります。これからは、地域の課題や活動の目的に従って、地域住民、NPO、行政などの多様な主体からなる協働型ネットワークの形成が必要になります。そして、そのネットワークにおける中心的な存在に、私たち建築士がなっていかなければならないと感じています。そのためにも、建築士会内部では、会員同士や世代間のネットワークと共に、支部間のネットワークを作ることで、さらなる士会活性化が必要になると考えます。

しかし、「連（REN）」と言うネットワークを実現するためには、県内の建築関連団体や行政、NPOや市民団体との連携や協力のみならず、何よりも重要なのが、建築士会会員の方々のご支援やご協力なくして実現はできません。どうか、新たな建築士会の姿をめざして、会員として何ができるか考え、そして行動に移していただけるよう、お願い申し上げます。いろいろと至らないところが多いと思いますが、どんどんご意見を頂き、一緒に成長していきたいと考えております。連is more・・・

### ●士会だより—徳島本部●

#### 阿波踊りのお知らせ

徳島の夏と言えば阿波踊り、徳島支部「まちなみ連」にとって18回目の熱い季節の到来です。

今年も8月12日（木）と8月14日（土）の2日徳島市の演舞場や踊り広場に繰り出す予定です。当日は懇親会で気分をのせた後、街に繰り出します。

練習は7月20日、22日、27日、29日と8月3日、5日の火・木曜日、徳島中央公園鷺の門広場で18時30分～20時に行います。

初めての人、子供達、多くの会員の参加をお待ちしております。浴衣や子供の法被は支部で用意します。

**お問い合わせ** 徳島支部事務局088-653-7570西條まで

### ■新役員のみなさん

会 長	佐藤 幸好			
副 会 長	中村 正則	中納 公樹	泉 恭宏	
	高島 武夫	竹内 秀明	天羽 英雄	
常任理事	笠井 義文	佐藤 賢治	栗田 勝	
	鈴江 祥宏	立花 薫	西田 茂	
	青木 晃	青木 忠雄	新宮 義久	
	高濱 豊	上柿 重信	藤川 稔彦	
	関口 仁巳	真鍋 憲資	河村 勝	
	佐々木才子	渡邊 速	喜多 順三	
	坂口 敏司	中野 眞弘	佐田久幸子	
理 事	櫻田耕一郎	鎌田 耕市	前山 祐一	
	高田 哲生	岸田 徳明	細東 和弘	
	友枝 幹雄	中山 茂	松浦 浩二	
	平尾 建夫	賀治 隆志	鎌倉 和敏	
	佐古 和仁	藤川 隆幸	桜木 晋一	
	板東 毅	今岡 賦史	神原 陽介	
	小山 誠	嘉勢山一頼	井内 末起	
	田淵 宏樹	高松 伸二	武田 初子	
	濱田 知佐	矢部洋二郎	福家 正治	
	富永 秀夫	西田 功		
監 事	宮本 昌司	生田 善一	豊島 武文	
	樫谷 一俊			

### ●士会だより—本部●

#### ピンポン・テニスサークル「LIGHT AND SHADOW」のご案内

仕事ばかりで体のなまっている方も多いことと思います。勝手ながら今年から新しくサークル活動を始めたと思います。とりあえず定期的に練習をしますので興味のある方はぜひご参加ください。参加費はその都度ということにしますので。気が向いたときに気軽にご参加ください。とりあえず参加ご希望の方は下記連絡先までご連絡お願いいたします。また他に始めたいサークル活動などがあれば事業研修委員会へご相談ください。

#### □ピンポン

練習場所：大松小学校体育館（亀さんクラブと合同です）  
徳島市大松町上野神 9

練習日：毎週木曜日（19：30～22：00）

参加費：一人1回100円

#### □テニス（硬式）

練習場所：大神子テニスセンター（今回は2面借りています）  
初回練習日：平成22年7月18日（日）17：00～21：00

（19：00～ナイター）

参加費：一人1,000円程度

※毎月1回練習の予定。※テニスシューズ、ラケットはできれば持参してください。

連絡先：事業研修委員会 高田哲生

〒770-8022 徳島市大松町上の口62-1

tel 088-669-4226 fax 088-669-4227

e-mail takata@muf.biglobe.ne.jp



# 実行班はどこだ！～中四国ブロック島根大会に参加して～

美馬支部 内藤 貴喜

去る6月12日、中国地方は島根県にて、平成22年度青年・女性建築士の集い 中四国ブロック島根大会に行きまして。大会のイベントである、「地域実践活動報告会」に、徳島県の発表者として今回参加させて頂きました。

島根県といえば、「出雲大社」に「出雲そば」そして「島根ワイン」。1日目がんばって2日目は観光だ！と、朝、美馬インターより出雲に向けて出発した楽しそうな観光バス。ところがその中には、発表者である私と、補助役のTabさんの姿は何処にも見当たらなかったはずです。

次の日に用事の出来た私と、家族サービスのTabさん。当日早朝より別部隊にて島根県までドライブ。朝5時に脇町を出て、走れど走れど辿り着かない。休憩しつつ、昼前に現地にくたくたで到着。昼ごはん会場である島根ワイナリーにて初めて徳島の皆さんと合流しました。

Banさんの笑顔を見て「ほっ！」と心が落ち着いたのもつかの間、目の前で、ワインの試飲（ただ飲み）が繰り広げられる。車運転+発表者の私は飲めず、そして予期せぬ「（この）まちかど原稿23日までをお願いします」との天の声。私「佐賀県で会いましょう」とその時返事した記憶が……。そうです、発表者に選ばれた時より、「やるからには優勝して、佐賀の全国大会に行こう」という思いでこの日に至りました。私「よっしゃー、やってくるぜー」と心の中で叫びながら緊張しつつ会場入りしました。

中四国のたくさんの建築士の入場したホールは意外と大きく、発表者の待機用の椅子に座ると、他県の代表者の方々の姿が目に入ります。オープニングの「神楽」には集中して見る事ができませんでした。



▲徳島から総勢23名で応援に行きました！

徳島県は2番目の発表。1番手に、広島県の代表の女性がホールの壇上に。軽快な口調で発表してゆく。「この人うまいなあ」と感心している間に、長い5分間が終わる。私の番です。補助でパワーポイントの操作をして頂くTabさんと前方に出る。壇上に上がって見える風景は、広い会場を埋め尽くす多くの建築士。「よっし！いくぞ」

ちなみに、題目としまして、美馬支部で毎年開催している事業「将来住みたい家絵画展」を題材としました。テーマ：描こう！将来住みたい家～子供達を対象とした絵画展開催～を発表させて頂きました。

発表制限時間の5分以内にまとめる為に、練習通りのパターンで進行してゆく。「思ったより順調に行っている」と思いつつ、4分経過の鐘に一瞬止まるが、何とか最後まで無事終了しました。その後の質問タイムでは、執拗な質問攻めになんとか対応。質問応答中、ステージまで聞こえてくるBanさんらの「実行班」による“噴出し”に、再び緊張がよみがえってくるハプニングもありましたが、何とか乗り切りました。順位は、残念ながら5位という結果に終わりました。「もう少し健闘したかった」が感想です。ちなみに1位は、私の前にトップバッターで発表した広島県の代表さんでした。

今回、私にとって大変貴重な体験をさせて頂き、本当に感謝しております。

最後に、会場まで来て頂いた徳島県建築士会の皆さん、資料作成時に深夜まで付き合ってくれたJ・K関〇さん、ありがとうございました。この場をお借りしまして、お礼申し上げます。

P.S この後、5時に会場を後にした私は、夜10時過ぎに脇町の自宅に帰宅しました。（バタン！キュー～）



▲発表「実行犯」の内藤さん。お疲れ様でした！

## 『妖怪屋敷がオープン』

三好支部 こなきじじい

世界妖怪協会「怪遺産」認定（日本で2番目）山城大歩危妖怪村に「妖怪屋敷」が道の駅大歩危【ラピス大歩危】内に4月1日にオープンしました。元来「石の博物館」として営業していたのを、館内改修工事（公衆便所の設置）に合わせて、博物館1階部分に妖怪屋敷としてリニューアル、児啼爺の里に新名所出現！

館内には、地元で伝わる妖怪が60体ほど展示されています。全て、手作りで発泡スチロール等を用いて地元の有志により今年1月中旬より制作に掛かったそうです。現在も巨大妖怪を制作中とのこと。なかでも、妖怪屋敷入口で出迎えてくれる龍神2体は見応えがあります。また、妖怪の着ぐるみも、ゲゲゲの鬼太郎でお馴染みのものや、地元で伝わる妖怪など20体ほどが展示されています。この着ぐるみ妖怪たちは、地域の催しものもとより、各地のイベントに引っ張りだこ、先頃も徳島マラソンの応援にいました。妖怪たちは、年に一度(11月中旬)紅葉のころ大歩危峡に集まって人間たちと【妖怪もみじまつり】をするので、紅葉狩りを兼ねてぜひ来てほしいそうです。児啼爺の石像の付近でまってるよ。時間と体力のある人は、ウォーキングコースにチャレンジしてみても…本物の妖怪やもののけに会えるかも。

今回、こなきじじいもオープン後始めて入館しました。館内は写真撮影はNGになっていますが、特別に許可を頂き撮影したほんの一部を掲載しています。

そもそも三好市山城町は、大歩危・小歩危や塩塚高原などで知られる四国山地の険しい秘境です。そこは、四

国の国境を守る勇敢な山岳武士の里であるとともに、全国まれにみる妖怪変化の伝説の里でもあります。一歩あやまれば命にかかわる危険な所がいっぱいあり、そんな所には必ず妖怪の話があり、人々はそこに近づかないようにするなど、妖怪話は事故や事件から身を守る知恵として伝え聞かされ、暮らしのなかに永遠と生きつづけてきたのです。

日本人が忘れていた「伝説のふるさと」なつかしの妖怪やもののけに会える（本当の妖怪は心の清らかな人のみ）山城大歩危妖怪村『妖怪屋敷』に足を運んでみては。ちょっと恐くてどっか面白い山城の妖怪たちが待ってるよ！

### ● 交通アクセス

- JR大歩危駅から徒歩20分
- 井川・池田ICから車で高知方面へ40分

### ● 入館料（石の博物館・妖怪屋敷）

大人 500円 小人（小・中学生）300円 幼児無料

### ● 営業時間 9：00～17：00

### ● 駐車場（無料）

### ● 休館日 3月～11月は無休 12月～翌2月は月曜

### ● 問い合わせ 道の駅大歩危・ラピス大歩危内 山城大歩危妖怪村内

電話：0883-84-1489

住所：徳島県三好市山城町上名1553-1



## 背くらべ

三好支部 川原 秀幸

建築の仕事をしだして早いもので10数年が経ちました。年をとるにつれ1日、1カ月、1年があつと言う間に過ぎていく気がします。今、この10数年を振り返っている事があったけど、今日までの経験が自分の支えになっているのだと思います。

今から5年前に結婚し、その翌年にはめでたく双子の子供たちが誕生しました。結婚してからアパートで暮らしていたのですが、子供たちが生まれるということで実家に帰ることにしました。母屋があるけど空いている部屋もない状態だったので思い切って納屋を改造し、そこで暮らすことになりました。妻と色々相談し、自分で少しずつ仕上げました。子供たちが1歳を過ぎた頃に無事完成しました。住み始めた頃は、何か落ち着かない感じがしましたが生活するにつれ住み慣れて今は心地の良い空間になってきました。

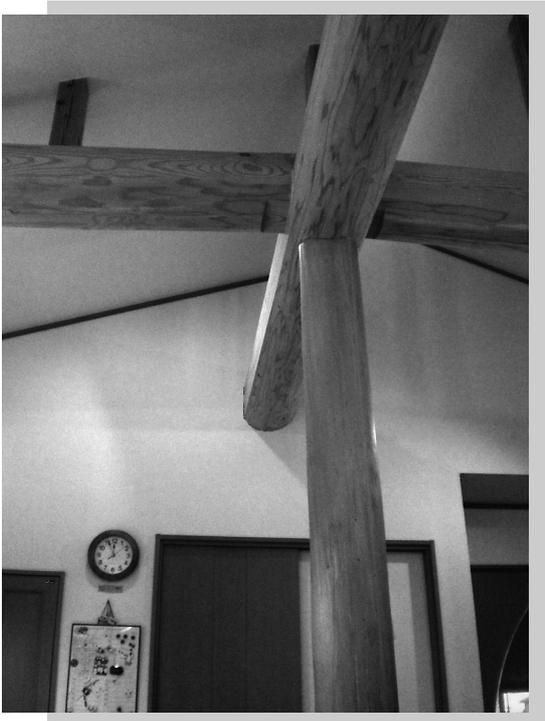
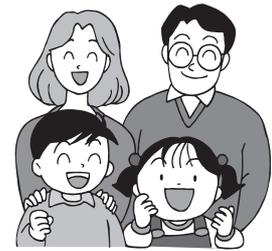
この家には、梁に丸太を使い、そしてその梁を中心で支えてある一本の丸太の大黒柱があります。住み始めた頃は、大黒柱が部屋の中で見出しになっているので「通りにくい」「家具が置きにくい」「柱があるのでキッチンからテレビがみにくい」「子供たちがぶつかった」など邪魔者扱いされることもありました。しかし僕は、梁を支え家を支えてくれているこの柱を見ると自分も頑張ろうと

元気が出てきます。そして、この柱には、子供たちの成長を記録した身長印が刻まれています。印と一緒に日付と名前を書いています。

僕自身、幼い頃に兄弟で背くらべをした思い出があります。その頃、自分が大きくなっているのがうれしかったです。今、1歳、2歳、3歳と大きくなっていく子供たちの記録を見ると自分の記録以上にうれしく、とても勇気付けられます。子供の成長は早いなあと感じます。

これから一日一日大きくなっていく子供たちの成長を残していき、いずれは、親である僕たちの身長も追い抜いて欲しいものです。そして、大きくなった時にこの成長記録をみて子供たちにも何かを感じてもらうことができたら良いなあと思います。

一日24時間、一年365日、一日一日を大事にして、日々成長する子供たちと共に自分自身も成長し、一家を支える立派な大黒柱になりたいと思います。



# 青年・女性建築士の集い中四国ブロック大会in島根

徳島支部 濱田 知佐

6月12、13日中四国ブロック青年・女性建築士の集いが神話の夢舞台「出雲」で開催され徳島からは23名が参加させて頂きました。

今回の基調講演は神主・錦田氏による「出雲大社の神話、祭儀、建築～について」でした。錦田氏は17年間公務員として勤め、昨年「神仕えの道」に専心している方で、とてもとても熱い方でした。講演が進むにつれ話のおもしろさに引き込まれて、いにしえの世界に行っているようでした。なかでも興味深かったのは2000年に出雲大社境内から発見された巨大な柱。1本の直径が1.3mのスギ材を三本一組としたもので、この巨大柱から想像される壮大な神殿が本当に存在したのか!?いくつかの学説を聞きながら翌日の出雲大社見学がとてもワクワク楽しみなものとなりました。翌日の出雲大社・御

本殿は今、平成の大遷宮で社殿の屋根を葺き替え中なのですが、私たちはその作業途中の様子を見せて頂くことができ、気の遠くなるような細かい作業に「へえ～」の連発でございました。完成は平成25年だそうです。

基調講演も良かったのですが、地域実践活動報告会も7県の発表を見せて頂いて皆さんの真剣に取り組む姿勢と志の高さに感動しました。徳島からは美馬支部の活動発表でしたが、子供たちの絵画展を毎年されて早6年目を迎えられるとか・・・スバラシイです。出雲の地で改めて徳島の活動を知り拍手拍手でした。美馬支部の皆さんお疲れさまでした。

2日間の出雲の旅でしたが、懇親会も幸せな気分になれたし・・・楽しかったです。

ありがとうございました。



▲現役神主錦田氏の講演



▲神殿の柱「宇豆柱」



▲古代出雲歴史博物館にて

## 女性部からのお知らせ

「お菓子の家をつくろう」開催！

日時：7月31日(土) 午後1:00～

会場：三好市中央公民館

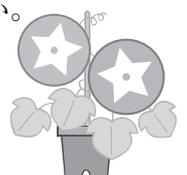
参加者：池田小学校3年生

※お手伝い頂ける方はご連絡ください。

問合せは 佐田久まで

sachicom@tk2.nmt.ne.jp

FAX088-698-2678



●行政ニュース一県●

**管理建築士講習の早期受講を！**

建築士事務所の管理建築士として従事している方で、まだ受講がお済みでない方は、平成23年11月27日までに管理建築士講習を必ず受講してください。期間間近は混雑が予想されますので、早期の受講をお勧めします。

なお、期限までに受講していない場合は、建築士事務所の登録が取消されます。取消し処分がなされると、設計等の業務ができないほか、取消し日から5年間経過するまで事務所登録もできなくなりますので、ご注意ください。

■県内で開催される管理建築士講習(本年度は1回のみ)

- ・日時 平成22年11月30日(火)
- ・会場 あわぎんホール
- ・申込 平成22年8月17日(火)～平成22年8月27日(金)  
(社)徳島県建築士事務所協会 TEL088-652-5862

■県外で開催される管理建築士講習については、  
建築技術教育普及センター <http://jaaic.or.jp/>  
総合資格学院 <http://shikaku-center.jp/>

●士会だより一本部●

**平成22年度1級・2級・木造建築士定期講習受付**

■第2期 追加受付

- ・日時 平成22年9月26日(日)
- ・会場 徳島県建設センター
- ・申込 平成22年6月14日(月)～平成22年8月31日(火)

■第3期はなし

■第4期

- ・日時 平成23年2月13日(日)
- ・会場 徳島県建設センター
- ・申込 平成22年11月29日(月)～平成22年12月10日(金)

詳しくは、士会本部TEL653-7570までお問い合わせください。(申込み用紙は、無料でお配りしています。)

●士会だより一本部●

**二級建築士試験製図事前講習会のご案内**

- ・日時 平成22年7月10日(土)8月7日(土)13:00
- ・会場 建築士会会議室
- ・定員 20名
- ・受講料 各回5,000円
- ・申込 受講料を添えて建築士会まで

●士会だより一本部●

**二級建築士試験製図講習会のご案内**

- ・日時 平成22年8月28日(土)29日(日)  
9月1日(水)4日(土)5日(日)9日(木)
- ・会場 建築士会会議室
- ・定員 20名
- ・受講料 60,000円(テキスト代含む)
- ・申込 受講料を添えて建築士会まで

●士会だより一本部●

**「開発許可の手引き」及び「建築確認手続きの運用改善等」講習会のご案内**

- ・日時 平成22年7月29日13:30～
- ・会場 建設センター7F
- ・定員 200名
- ・受講料 会員6,000円 会員外10,000円
- ・申込 受講料を添えて建築士会まで
- ・テキスト 「建築確認手続き・・・」について、すでに持っている方は当日ご持参ください。

●士会だより一徳島本部●

**恒例！第20回バーベキュー&キャンプ大会のご案内**

- ・日時 平成22年8月7日(土)
- ・場所 神山コットンフィールド  
4人コテージ×3、6人コテージ×1  
※テントを張ることもできます。(持参)
- ・参加費 大人¥5000程度 子供¥3000程度  
時間等、詳細が決まり次第MLでご案内します。  
お問い合わせ・お申込みは、徳島支部事務局まで。

●士会だより一女性部●

**女性部&三好支部「お菓子の家をつくろう」開催！**

- ・日時 平成22年7月31日(土)13:00～
- ・場所 三好市中央公民館
- ・参加者 池田小学校3年生  
※お手伝い頂ける方は佐田久さんまでご連絡下さい。

**編集後記**

- ◆編集長、復活しました。(ノーリツ号)
- ◆祝☆復活!!編集長賛江(源七郎)

**建築士会本部行事案内 平成22年**

7 月		8 月	
1日	1日会(正副会長会議) (士会会議室)	2日	1日会 (士会会議室)
4日	二級建築士試験(学科) (徳島大学工学部)	7日	二級製図事前講習会③ ( )
10日	二級製図事前講習会② (士会会議室)	8日	防災訓練(加茂地区) 応急危険度判定士参加 (千松小学校)
14日	建築相談 ( )	11日	建築相談 (士会会議室)
21日	建築相談 ( )	12～15日	阿波踊り
22日	二級製図講習打合せ ( )	18日	建築相談 (士会会議室)
25日	一級木造建築士試験(学科) (徳島大学工学部)	28日	二級製図講習会 ( )
29日	「開発許可の手引き」講習会 (建設センター7F)	29日	二級製図講習会 ( )